

## 医療や介護の世界に やさしさ技術開発商品をお届けします。



NEDO福祉用具実用化開発推進事業

車椅子の乗り降りを容易にする  
開閉式車輪の開発



代表取締役 木川 勇三

弊社は、出雲崎町において、創業当初から主に自動車鑄造部品の加工や工業用ゴム・スポンジ加工を行ってきましたが、平成12年に新分野進出事業として福祉分野に参入し、以来お年寄りに役立つ福祉機器の開発に取り組んできました。なかでも、特に高齢者の生活と介護市場に着目し、お客様に安心をお届けする新発想の車椅子「輪助」の開発に注力しています。

今後も、更に人にやさしい設計思想とITに基づく介助具の開発を目指し、使う方の気持ちを大切に商品開発を進め、お客様に安心・安全・まごころをお届けしてまいります。

# 輪助を皮切りに、一味違う‘R&Desire’ (こんなものが欲しかった) 商品を企画開発いたします。



ハネ上げタイプ輪助



車輪が開く座助



ワンタッチ着脱輪助



車輪があとずさり移助

## ご事情に合わせた優しい車いすシリーズ

2007年4月、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構より、弊社の「車椅子の乗り降りを容易にする、開閉式車輪の開発」が福祉用具実用化開発推進事業に認定されました。

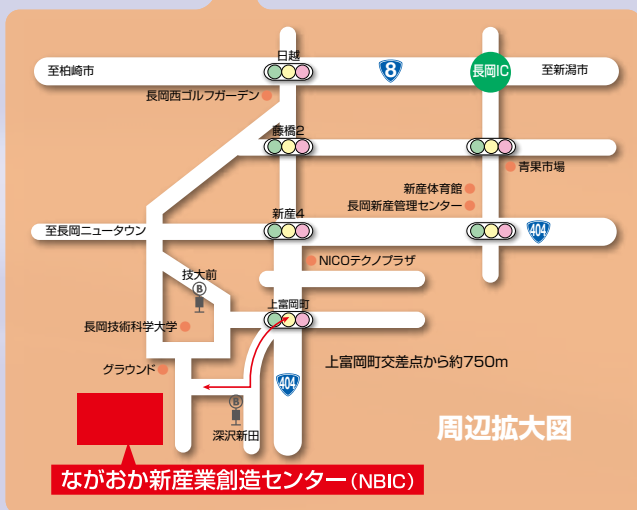
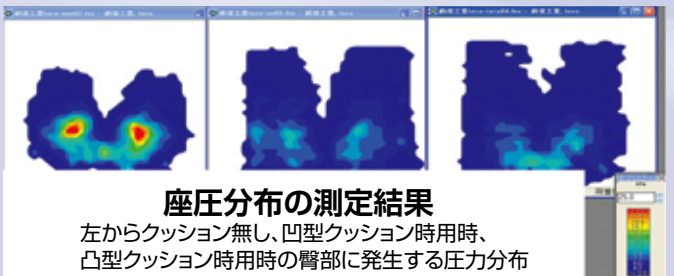
当研究所は、医療・介護ツールを創る側として技術のみに頼るのではなく、さらに完全品質管理ステップと、人に優しいデザイン管理の基本プロセスを押さえた、やさしさ技術商品をこれからも世に問うていきます!

具体的には、オーダーメイドによる個々のお体に合った車椅子やクッションの高機能タイプ製品から、使用現場に即した機能に徹したタイプまで、顧客や医療介護施設の介助現場に密着しながら、開発してまいります。

さらにIT技術やユニバーサルデザイン基準のもと、24時間車椅子生活・医療介護施設様の、こんなものが欲しかった商品をご提供してまいります。



## IT計測技術と自動車技術で 一人一人の体に優しい クッションも開発中!



### 会社概要

- 代表者/代表取締役 木川勇三
- 設立/昭和54年6月
- 資本金/4,200万円
- 事業内容/福祉関連機器の開発と製造、自動車用鋳造部品加工・金型、各種工業用ゴム・スポンジ加工
- 本社/〒940-4351 新潟県三島郡出雲崎町大字沢田121-2  
TEL 0258-78-4011 FAX 0258-78-4426
- 福祉事業部研究所/〒940-2135 新潟県長岡市深沢町2085-16 ながおか新産業創造センター内  
TEL 0258-21-5566 FAX 0258-21-5567
- Webサイト/輪助工房サイト <http://www.wasuke.biz>  
介護用品サイト <http://www.sukesan.org>  
お問い合わせメール [echigoru@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:echigoru@jasmine.ocn.ne.jp)

## NBIC ながおか新産業創造センター

〒940-2135 新潟県長岡市深沢町2085-16  
Tel:0258-21-0369 Fax:0258-21-0371  
<http://nbic.jp> E-mail:info@nbic.jp

【自動車】  
関越自動車道・北陸自動車道長岡IC  
から約5分

【バス】  
JR長岡駅大手口③番線から「親沢經由小国車庫前」又は「親沢經由来迎寺駅前」行  
乗車約30分～  
「深沢新田」バス停下車徒歩10分